

第1148号

AFN-1148

Timely

1994年1月17日創刊 毎週発行
葵総合経営センターだより週刊版

H28. 12 / 12 (月)

『7割が後継者不在に悩む 全国56万社オーナー企業分析』

全国のオーナー企業について業種別、年商規模別、後継者の有無別等による調査結果が発表された。(帝国データバンク:56万社調べ)

それによると、業種別では「建設業」が10万2185社(構成比23.5%)、「卸売業」が8万8254社(同20.3%)、「サービス業」7万1618社(同16.5%)の順となった。年商規模別では10億円未満の企業が約9割を占めている。オーナー率も「1億円未満」が87.9%、「1億～10億円未満」が81.2%で、それ以上の企業は50%台以下になる。

後継者の有無で見ると、全体の71.2%にあたる29万2521社が、現在後継者未定(未詳含む)となっている。オーナー企業のうち、オーナーが「創業者」の企業は20万1926社で構成比49.2%、そのうち後継者が「いない」企業は14万7763社で後継者不在率は73.2%となった。「同族継承」は11万4905社で後継者不在率は67.9%、そのほかの外部招聘や買収、内部昇格は75%以上の不在率となり、同族経営の方が後継者のいる率が高くなった。社長の年齢で見ると、65歳以上のオーナー企業の後継者不在率は50.7%で、60歳前後のオーナー企業でも7割近い不在率となった。



『輸出企業国内3万5000社弱 半数が減益—帝国データ調査』

帝国データバンクが発表した輸出企業の実態調査結果によると、海外との間で、直接または間接に輸出取引を行っている企業は国内に3万4870社あることが明らかになった。また、ほぼ半数が減益だった。この調査は11月9日時点で実施した。

輸出企業を業種別で見ると、「製造業」が1万5348社で、全体の44%を占めた。次いで「卸売業」が1万5132社で同43.4%だった。この2業種で全体の9割近くを占めている。業種細分類では、自動車、電機・機械、鉄鋼関連が目立つ。年商規模別では、「1億～10億円未満」が1万5581社でトップ、以下、「10億～50億円未満」(9223社)、「1億円未満」(3974社)などの順で、10億円未満の中小企業が全体の過半数を占めた。**直近決算および前期決算の当期純損益が判明した2万3667社の損益状況を見ると、「減益」が1万1304社(構成比47.8%)で、ほぼ半数が利益水準を落としている。**年商規模別では、「1億円未満」の減益比率(50.3%)が最も高く、唯一過半数を占めている。輸出企業を都道府県別で見ると、東京都が1万895社で最も多い。以下、大阪府(5471社)、愛知県(2276社)、神奈川県(2122社)、埼玉県(1546社)などが続いている。



出典元:日本中小企業経営支援専門家協会(JPBM) ※本記事・内容の無断転載を禁じます

21世紀を創造する中小企業のベストパートナー

〒460-0012 名古屋市中区千代田三丁目14番22号

葵総合経営センター

(葵総合税理士法人)

TEL : (052) 331-1768 FAX : (052) 332-5282

『Homepage』 <http://www.aoi-cms.com/> 『e-mail』 aoi@aoi-cms.com